

事務所便り

2021年1月号
2021年1月20日

鎌田公認会計士事務所
税理士法人 鎌田総合事務所
公認会計士 鎌田直善
税理士 鎌田ふくみ

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。
雪が降ったり、雨が降ったりで、わだち、アイスバーン、何でもありな年明けになりました。
今年もよろしくお願いたします。

年頭所感

公認会計士 鎌田 直善

新年早々、アメリカでは、大統領交代をめぐる話題が沸騰しているようです。国際政治というと、なかなか我々には直接関係のないことのように思いがちです。しかし、観光産業が主力産業である函館には、外国の観光客の方も多く来られています。北海道全体で見ても、ニセコなど海外観光客・海外からの投資を抜きには街の経済が語れない地域も出てきました。地域経済の動向を考えるについても、国際政治の動向が無視できない要素となってきました。

国際政治といえば、我が国にとって決定的に重要なのはアメリカとの関係です。このアメリカの動向については、この半年ほど、次の二つの疑問に悩んでいました。

第一の疑問は、なぜトランプ大統領のような政治家がアメリカで広範な支持を得ているのかという問題です。

第二に疑問に感じたのは、アメリカを代表する新聞であるニューヨークタイムズやワシントンポストは、毎日のようにトランプ大統領を非難し続けていたのですが、いくら記事を検索しても、批判記事があるばかりで、なぜ、自分の国の半数にも及ぶ有権者が同大統領を支持しているのかという疑問を正面から論じる記事は見当たらなかったという現象でした。自国の半数の人たちの意見を、自分から論じようとしないという、米国の主要マスコミの態度は、それ自体が「分断」を促進する姿勢なのではないでしょうか？

第一の疑問については、朝日新聞のワシントン特派員であった金成隆一さんの「ルポ トランプ王国 - もう一つのアメリカに行く」他2冊の著書を読んで、理解できたように思いました。私なりにまとめると、アメリカの世論といわれるものの多くは、東部（ニューヨークやワシントン）の上記の主要新聞の見解ですが、アメリカの中西部や南部には、これらと異なる感覚を持っている人が多くいるということです。

第二の疑問はいまなお解けていません。昨年末のニューヨークタイムズに「なぜ、これほど多くのアメリカ人がトランプに投票したのか？」という解説記事が出ていましたが、コロナの影響や政局動向の分析が中心で、十分に納得できるとはいえないものでした。

我が国や地域経済に及ぼす影響を、落ち着いて冷静に見守っていきたいと考えています。

年初のご挨拶

税理士 鎌田ふくみ

昨年は、一年間コロナ感染症に明け暮れた感があります。

持続化給付金、道や市の給付金、家賃減免、固定資産税減免と立て続けに、いろいろな制度が出た年でもありました。関与先の皆様ご自身が、大いに関心のあるところで、持続化給付金の申請を御自分で初日に済ませた方も、複数いらっしゃいました。

とはいえ、大方の場合は、事務所内部で各月売上高が確定するごとに、職員一同、適用要件に合致するか否かの検討に励みました。

1月15日に、国の持続化給付金・家賃支援給付金の提出期限が2月15日まで延長されましたので、お知らせいたします。ただし、1月31日までに提出期限延長の申請が必要です。

そうこうするうち、はやくも一月後半です。この時期はいろんな締切があり、次々と別のステップに入っていきます。年末調整、法定調書、償却資産税、今年は固定資産税の減免もあります。

会計事務所の日々は、早く過ぎてゆくような気がします。毎年毎年、チャチャッと誕生日が巡ってくるような感じです。

でもまあ、歳を重ねるのもまんざら捨てたものでもなく、本を読む速度が少しあがってきたのは楽しいことです。ずっと若い頃は、一行一行、一言一言に真面目に引っかかって、立派な気配の本であればあるほど、読み進むのがなかなか大変でした。基礎的な素養がなくて、しかも真剣に取り組むというのは無茶な話だ、というのは今となってはわかります。流れのさなかでは、あちこちぶつかりっぱなしだったな、そこまで突っ掛からなくても良かったのに、と思います。それに引き換え、近年は少くも分からなくても読み流す、が身につけてきたようです。感覚の鈍麻のなせる技と言ってしまえば身も蓋もないので、まずは良かったねと自己満足しながら、新年はアメリカ翻訳ミステリー「ザリガニの鳴くところ」から始まって、今は山崎正和「舞台を回す、舞台が回る」を読んでいます。どちらもおもしろうございます。

暖かい室内から外気にさらされた途端、メガネが真っ白に曇って目の前が見えなくなることがあります。裸眼でギリギリ運転免許場を通過できるかなあ、という程度なので、そんな時には、気分は伊達メガネ。外したのを片手に握って、薄い雪と氷でツルツル、でこぼこの道をあちらこちらと選んで歩き、おお、ここはアスファルトが見えている、と踏み出したのが大間違い。ブラックアイスバーン、だったんですね。さっき持ったメガネに手をつけて、今シーズン初転び。ツルがぼっきり折れてしまいました。新年の大きなお買物はメガネ。その程度で済んだと喜ぶべきところですね。みなさまもお気をつけくださいませ。

営業時間のお知らせ

土・日・祝日が定休日です。2月は祝日が2回あります。職員の執務時間は12月～5月の間は、9時から18時までです。よろしく願いいたします。

バックナンバーは、<http://www.kamada-cpa.jp/>でご覧いただけます。